令和７年度　**地理総合＋地理探究（03コア）**

試験開始の合図があるまでに，次の注意をよく読んで，間違いのないように受験してください。

1．試験開始の合図があるまで冊子を開かないでください。
2．この冊子には問題12ページ，記述による解答用紙２枚(そのⅠ・そのⅡ)がセットになっています。
3．試験開始の合図があったら，問題のページ数を確認し，解答用紙をミシン目で折ってから冊子よりていねいに切り離し，すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
4．問題・解答用紙に落丁，乱丁，印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
5．解答用紙は，黒鉛筆(シャープペンシル可)のほか，黒・青の万年筆またはボールペンを使用してもかまいません。
6．文字ははっきり，ていねいに書いてください。
7．解答用紙の点数欄には何も記入しないでください。
8．使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

2025　地理総合+地理探究　解答用紙　記述　（そのⅠ）　03コア　受験番号

Ⅰ　問1　(1)

a	b	c	d

(2)

①	②	③	④	⑤

(3)

問2　(1)

①	②

(2)

そのⅠ計

小　計

Ⅱ

A	B	C	D
E	F	G	H

小　計

Ⅲ　問1

A　　川	B　　川	C　　川

問2

問3

①	②	③
④	⑤	

問4

小　計

2025　地理総合+地理探究　解答用紙　記述　（そのⅡ）　03コア　受験番号

Ⅳ　問1

A	B	C

そのⅡ計

問2

D	E	F	G	H	I

問3

ア	ケ	コ

問4

Xの砂漠の成因
Yの砂漠の成因
Zの砂漠の成因

小　計

Ⅴ　問1

①	②	③
④	⑤	

問2

問3

問4

問5　(1)

(2)

小　計

問6

Ⅵ　問1

A	B	C
D	E	F

問2

小　計

CB03G-b

問題は次のページより始まります。

I　アフリカについての以下の設問に答えなさい。(17点)

問1　次の①～⑤の文章は旅行会社のアフリカツアーの紹介文（いずれもフィクション）である。また，①～⑤は，次ページにあるアフリカの図中に曲線で示したツアーのルートA～Fのいずれかにあたる。これらの文章や図をもとに，以下の問いに答えなさい。

① アフリカ最古の独立国として名高く，3000年もの歴史と文化が息づく国。高原や砂漠・大地溝帯に残る大自然や，河岸に暮らす多種多様な少数民族，岩窟教会をはじめとする独自のキリスト教文化など，様々な魅力に溢れた旅を満喫できます。

② フランス植民地時代に築かれた世界遺産の旧市街地や，川に架けられた世界でも希少な植物の弦（つる）製の橋に立ち寄り，世界の生産量（2021年）の3分の1強を占めるカカオのプランテーション，ヤシ酒造，農村などを見学しながら村人との交流や出会いを楽しむツアーです。

③ テーブルマウンテンのトレッキングや世界三大滝布の1つ（　a　）の滝，（　b　）砂漠では野生のミーアキャットを間近で観察し，「叢（そう）林の民」と称される先住民サン族の家でのホームステイをお楽しみいただきます。

④ アフリカ最大の（　c　）盆地とアフリカ最大の流域面積を誇る（　c　）川を訪れてアフリカのスケールの大きさを体感しましょう。大河のクルージング，ボノボやローランドゴリラ保護区で希少な霊長類の観察を楽しみます。

⑤ 世界第3位の湖面の大きさを誇る（　d　）湖畔に広がる緑豊かな国立公園と火山群からなる高原地帯では野生のマウンテンゴリラを間近で観察する貴重な体験ができます。

学習院大学
文学部

令和７年度　入試問題訂正票

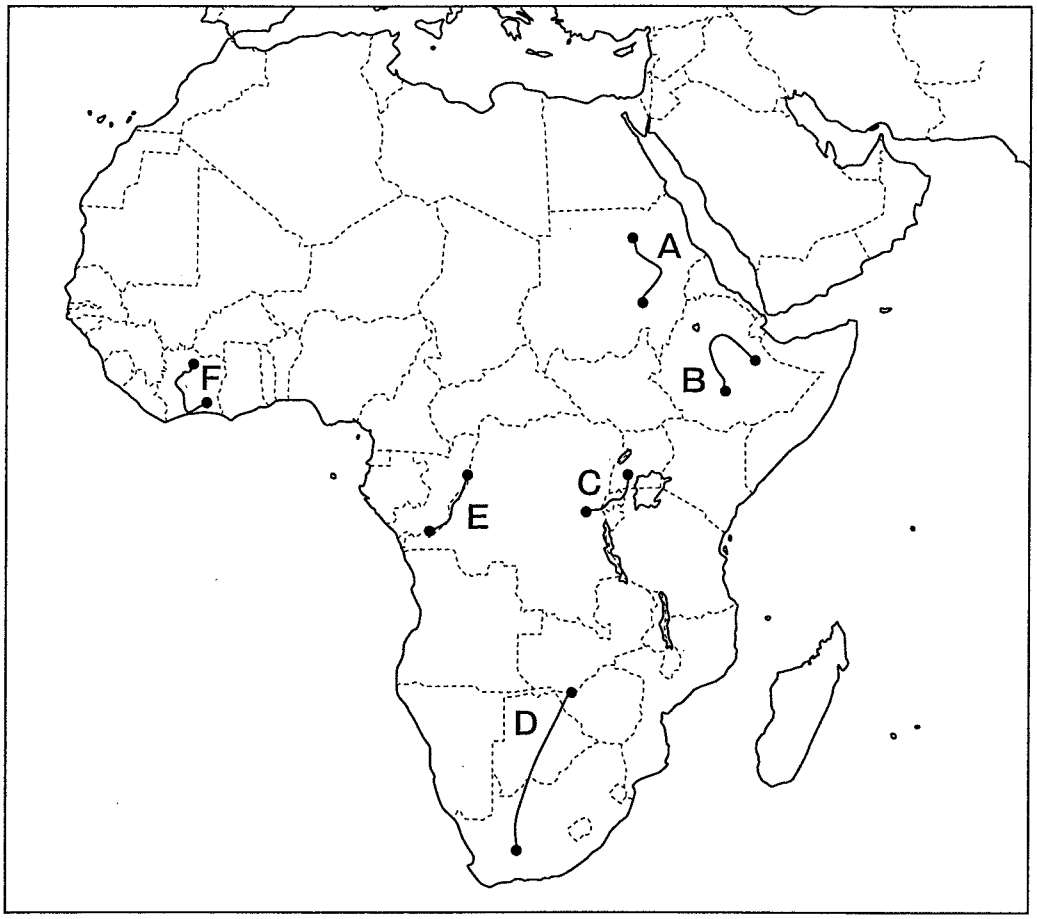
文学部 コア試験

科目　地理総合＋地理探求　の試験問題について、訂正があります。

記

2 ページ　2 行目	
誤	**正**
（1）ツアーの紹介文③～⑤の文中にある空欄 a～d に該当する地名を下の枠内から選び，あ～すの記号で答えなさい。	（1）ツアーの紹介文③～⑤の文中にある空欄a～dに該当する地名を下の枠内から選び，あ～す　の記号で答えなさい。ただし，同じ記号を複数回，使用してもよい。

以　上



(1) ツアーの紹介文③～⑤の文中にある空欄ａ～ｄに該当する地名を下の枠内から選び，あ～す　の記号で答えなさい。

あ：アタカマ	い：イグアス	う：ヴィクトリア	え：オリノコ
お：カラハリ	か：コンゴ	き：サハラ	く：ザンベジ
け：ナイアガラ	こ：ナイル	さ：ナミブ	し：ニジェール
す：ラプラタ			

(2) ツアー紹介文①～⑤に該当するルートを，アフリカの地図中に曲線で示したルートＡ～Ｆから選び記号で答えなさい。

(3) ツアー紹介文①中に二重下線で示した「大地溝帯」の説明として適当でないものを２つ選び，ア～オの記号で答えなさい。

ア　南北総延長およそ7,000kmにおよぶ。

イ　火山や断層などの複合的な地形が連なる。

ウ　プレートの「せばまる境界」上に位置する逆断層の谷が続く。

エ　谷幅は年間数センチずつ外側に水平方向の移動を続けている。

オ　大地は安定していて，地震は全く起こらない。

問２　次の文章は，近年，アフリカの開発に関する分野で多用される語句「サブサハラ」に関する説明文である。これを読んで，以下の設問に答えなさい。

> おおよそサハラ砂漠よりも南に位置する地域の総称。地中海に面している５か国を除く，（セーシェルやマダガスカルを含め）アフリカの48か国がこれに含まれる。この地域の面積は全世界の約18パーセントを占め，約８億の人々が暮らしている。北アフリカには（　①　）教国が多いが，サブサハラでは主に（　②　）教やアニミズムが信仰されている。

(1) 文中の空欄①と②に該当する宗教をそれぞれ答えなさい。

(2) サブサハラの経済的な課題を，解答用紙の枠内で説明しなさい。

Ⅱ　次のA～Hの文章は世界の農業の特徴について述べたものである。それぞれが，どの農業形態を示したものか，以下のア～サから選んで，記号で答えなさい。（8点）

A　この農業は，中国東北部のこうりゃん栽培，インドのデカン高原の綿花栽培などでみられる。

B　この農業は，多くの資本を投入して集約的に行われる。最近では，トラックファーミングとよばれる農業が行われるようになった。

C　この農業は，作物栽培が難しい乾燥地域で発達してきた。最近では，フィードロットの導入も進んでいる。

D　植民地支配からの独立後，この農業の多くは各国の政府に接収されたり，現地資本による経営に代わったりした。商品作物を単一耕作することに特徴がある。

E　この農業は，地力の低下を抑える輪作や牧畜を組み合わせる農業として，中世ヨーロッパの三圃式農業から発達した。

F　この農業は，夏には乾燥と高温に耐えられるかんきつ類や樹木作物の栽培が集約的に行われている。

G　この農業は，北アメリカの中央平原からグレートプレーンズ，アルゼンチンの湿潤パンパ，オーストラリアの南東部などで，小麦や飼料作物が栽培されている。

H　この農業は，アフリカの中南部やラテンアメリカの熱帯地域で広く見られ，東南アジアの一部でも行われている。近年は急速にみられなくなった地域もある。

ア：園芸農業　　イ：遊牧　　ウ：混合農業　　エ：酪農

オ：集約的畑作農業　　カ：地中海式農業　　キ：焼畑農業

ク：企業的牧畜　　ケ：企業的穀物・畑作農業　　コ：集約的稲作農業

サ：プランテーション農業

Ⅲ　次の地図を見て，ロシアに関する以下の設問に答えなさい。(14点)

問1　ロシアは資源大国である。シベリアや極東の鉱産資源も徐々に開発されつつあり，その輸送には河川も使われることがある。地図中のA，B，Cの各河川名を答えなさい。

問2　A，B，Cの各河川は冬季に凍結して船舶運輸はできないが，その代替手段を答えなさい。

問3　次の文章の①，②，③に該当する語句を答えなさい。また④，⑤については都市名を以下の【都市名称群】から選んで，記号で答えなさい。

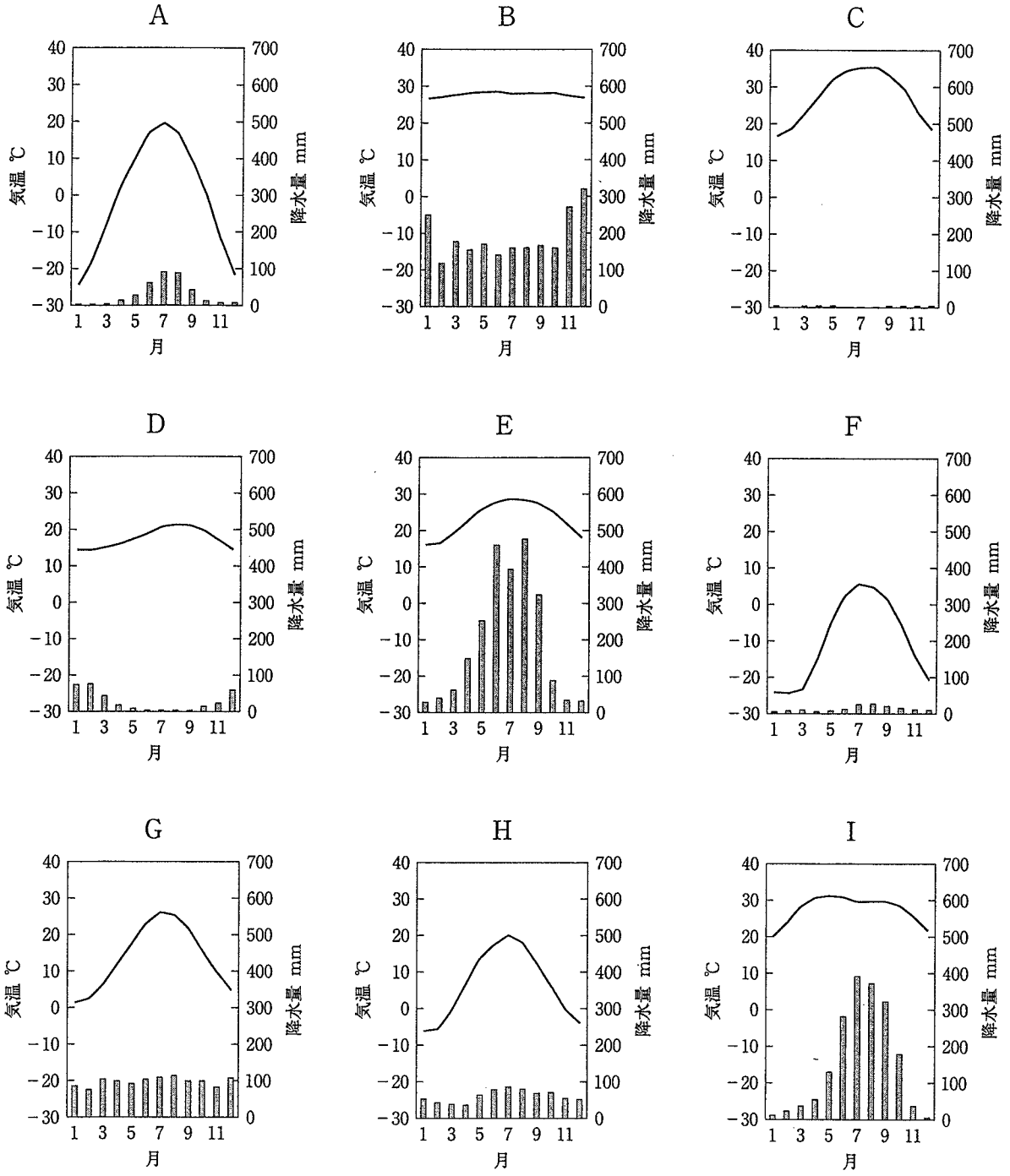
原油や天然ガスはその採掘地から直接，ロシア国内の各都市や輸出先の中国やドイツをはじめヨーロッパ各国へ輸送している。その設備名は（　①　）である。（　①　）はウクライナ経由，「トルコストリーム」と呼ばれる（　②　）海経由，「ノルドストリーム」と呼ばれる（　③　）海経由などでヨーロッパ各国に送られていたが，ウクライナとの紛争後は，その供給が不安定になっている。

鉄道輸送に関しては地図中の都市D（　④　）からバイカル湖畔の都市E（　⑤　）を経てノヴォシビルスク，オムスク，エカテリンブルク，首都モスクワへ連なる路線がある。

【都市名称群】 a：ハバロフスク　　b：チタ　　c：ウラジオストク
d：イルクーツク　　e：ブラーツク

問4　東シベリア海，ラプテフ海，カラ海，バレンツ海は夏季には解氷し船舶の航行が可能になるが，近年，「地球温暖化」の影響により航行可能期間が長くなっている。この船舶の国際的航行ルートの名称を答えなさい。

Ⅳ　次の雨温図と地図を見て，以下の設問に答えなさい。(27点)



出典　https://www.jma.go.jp/jma/menu/menureport.html

気象庁HP「各種データ・資料」より作成

学習院大学
文学部

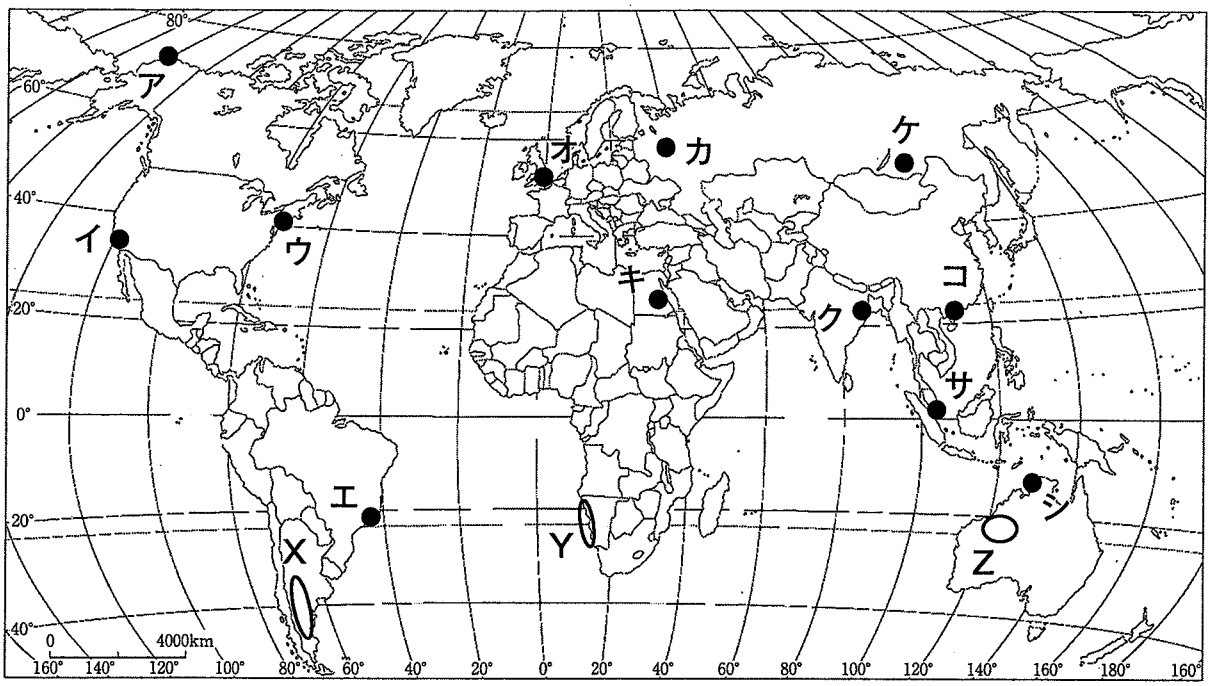
令和７年度　入試問題訂正票

文　学部　科目　地理総合+地理探求　の試験問題について、訂正があります。

記

8　ページ　　4　行目	
誤	**正**
～何か.	～何か。

以　上



問１　雨温図Ａ～Ｃの気候区をケッペンの気候区分の記号でそれぞれ答えなさい。

問２　雨温図Ｄ～Ｉに該当する都市の位置を，地図中ア～シよりそれぞれ１つ選び，記号で答えなさい。

問３　地図中ア，ケ，コ付近でみられる主な植生は何か．次のａ～ｇよりそれぞれ１つ選び，記号で答えなさい。

ａ：針葉樹　　ｂ：混合林　　ｃ：照葉樹　　ｄ：落葉樹　　ｅ：硬葉樹

ｆ：コケ類　　ｇ：草本

問４　地図中Ｘ～Ｚには砂漠が広がっているが，それぞれの砂漠が形成される要因（成因）は異なる。地図中Ｘ～Ｚにおける砂漠の成因をそれぞれ説明しなさい。

V　オーストラリアについて，以下の設問に答えなさい。(25点)

オーストラリアでは，2～4万年以上前から先住民である（　①　）が暮らしてきた。1700年代に，宗主国である（　②　）からの移民がはじまり，農地や放牧地の開拓が始まった。オーストラリアの国土の3分の2は（　③　）帯の気候に属し，一部の地域を除き，A）安定した穀物生産を行うのは難しかった。

1800年代半ばに金鉱が発見されると，一攫千金をめざした（　④　）が起こり，世界各地から人が集まった。一方，鉱山労働者として集められたアジア系労働者が（　④　）後も低賃金で働く労働者として残るようになると，白人労働者と対立した。1901年に，移民を制限する法律が施行されると，B）事実上，非ヨーロッパ系移民を排斥する政策がとられるようになった。

第二次世界大戦後は，一転，C）人手不足が深刻化し，ヨーロッパ系以外の労働力や資金を受け入れる必要が生まれた。1950年代後半から移民の制限が緩和され，1975年には人種差別禁止法が成立し，アジアや中東からの移民が増加した。その結果，（　②　）文化を基礎とする均質的な社会からD）多文化主義社会へと変化していった。経済面でも，（　②　）が1973年に（　⑤　）に加盟したことにより，E）地理的に近く成長著しいアジア諸国との結び付きを深めるようになった。

問1　①～⑤に該当する語句を答えなさい。

問2　下線部A）について，グレートアーテジアン（大鑽井）盆地において牧畜を発達させる要因となった設備の名称を答えなさい。

問3　下線部B）の政策方針を答えなさい。

問4　下線部C）について，人手不足が深刻化した要因について説明しなさい。

問5　下線部D）の多文化主義に関して以下の問いに答えなさい。

(1) 多文化主義とはどのような考え方なのか説明しなさい。

(2) 様々な国・地域からの移民が増えることで，大都市において，同じ宗教や言語，出身地ごとにまとまって居住する「すみ分け」（セグリゲーション）と呼ばれる現象が見られるようになった。この現象の負の影響を説明しなさい。

問6　下線部E）について，オーストラリアの提唱により1989年からはじまったアジア太平洋地域が参加する経済協力の枠組みの略称をアルファベットで答えなさい。

Ⅵ　人口に関する以下の設問に答えなさい。（9点）

問1　下の表は2022年における世界各国の産業別就業者数の内訳（単位は千人）を示したものである。表中のA～Fに該当する国を下の【国名群】から選び，答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
農林漁業	2068	36237	742	300	8619	39043
製造業	10531	1846	3183	857	11522	18620
建設	4832	1203	1890	1232	7458	8180
卸売・小売	10422	3527	3810	1822	19129	27871
運輸・情報通信	7166	967	2489	1182	6951	6423
金融・保険	1569	422	982	497	1541	2305
公務・社会保障	5089	584	2408	974	5189	4943
教育	3557	1470	2207	1246	6129	5889
医療・福祉	9183	514	4074	2058	6006	1873

出典：『世界国勢図会　2024/25』（ILOモデル推定）（2022年）

※　基本的に15歳以上であるが，国の法律や慣習によって若干異なる場合があるほか，産業分類等も国によって異なる場合があり，ILO（国際労働機関）によって調整されている。

※　卸売・小売りには自動車・オートバイ修理業を含む。

※　運輸・情報通信には保管業を含む。

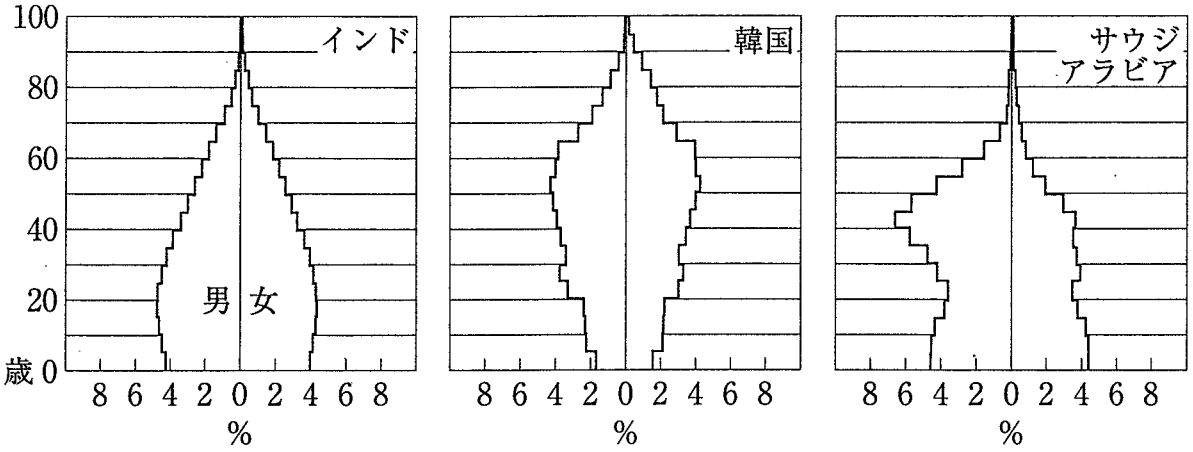
※　公務・社会保障には国防を含む。社会保障は強制加入のもの。

【　国名群　】

インドネシア　　エチオピア　　オーストラリア

日本　　フランス　　ブラジル

問2　下の図は2022年におけるインド・韓国・サウジアラビアの男女別・年齢階層別人口構成を示したものである。3か国のうち，インドと韓国は男女の分布がほぼ左右対象となっているのに対し，サウジアラビアでは男女の年齢階層別人口構成に顕著な違いが認められる。その理由を説明しなさい。



出典：『世界国勢図会　2024/25』（年齢階層別人口構成）（推計人口）（2022年）